

所 属	林政部 県産材流通課		
担当(係)名	木材生産担当	内線	3016

間伐材等の県産材の安定生産対策の推進

< 森林整備加速化・林業再生基金事業 >

1 事業費	【財源内訳】	【主な用途】
206,104	国庫 99,902	補助金 200,764
(前年度 106,396)	一般財源 106,202	(機械導入補助等)

2 背景・現状

県内の森林資源が着実に増加する一方、製材加工拠点の整備や平成22年度の合板工場稼働により県産材需要も着実に増加しており、安定的かつ低コストな木材の供給が求められている。

3 事業目的

500ha程度のモデル団地(森プロ団地)を設定し、目的に応じた効率的な施業の実施、施業の集約化、低コストな作業システム等により、安定的かつ低コストな県産材の供給体制を構築する。また、新たに木材生産に取り組む事業者を増加させるため、利用間伐を行う30ha程度のプロジェクト地区(チャレンジ地区)を支援する。

4 事業概要

(1) 低コスト木材生産システムの構築・普及・定着

ア 森プロ団地において、林内路網整備と高性能林業機械を組み合わせた生産性の高い作業システムの構築やそれを実行する伐採専門チームを育成するための現地講習(OJT)等の実施
 (ア) 森林づくりプロジェクト推進事業費 [1,000千円]
 (イ) 高能率生産システム構築事業費 [2,400千円]

イ チャレンジ地区に対して、低コストな作業システムを導入するためのサポート等の実施
 健全で豊かな地域林業チャレンジ事業費 [1,000千円]

(2) 林業機械導入等の経費を助成

ア 木材生産に必要な先進的な林業機械を導入する経費の一部を助成
 (ア) 林業機械導入促進事業費 [98,152千円] (補助率:1/3~4.5/10)
 (イ) 高性能林業機械導入加速化事業費 [96,552千円]
 (補助率: 素材生産量1,000m3あたり2,000千円、上限1/2)
 < 森林整備加速化・林業再生基金事業 >

イ 森プロ団地内で生産された間伐材について、林道端から木材市場等への運搬(50km未満)に要する経費の一部を助成
 間伐材搬出促進モデル支援事業費 [7,000千円]

項 目	実 績			計 画	累 計
	19	20	21	22	
森プロモデル団地数	5	3	4	4	16
┆ 森プロ団地面積(ha)	2,980	2,247	2,881	約2,000	10,108
高性能林業機械台数	14	10	12	24	60
伐採専門チーム数(新規分)	4	3	1	5	13
チャレンジ地区数	-	7	5	6	18

(款) 6 農林水産業費 (項) 5 林業費 (目) (3) 県産材流通対策費
 (明細書事業名) 木材生産流通対策費
 森林づくりプロジェクト推進事業費 他